

法の特徴

テミス像の意味

設例

- E 大学女子学生Xが、大学正門前の歩道を歩行中、同大学男子学生Yの走行中の自転車と衝突し、
- Xは、骨折などの重傷を負った。

現場写真



設例

- Xは、スマホでSNSをチェック中で、画面を見て、熱中していたので、正門から急に出てきた自転車に気づかなかった。
- Yは、部活の練習時間に間に合わない
ので、猛スピードで走行していた上、散歩中の犬に気を取られ、わき見運転をしていた。
- Yは、急いでいたし、接触到気づいていたが、大ごとになりそうなので、救急車を呼ぶなどせず、走り去った。

設例

- Xは、1カ月間入院した。
- その後、更に、通院及びリハビリを要した。
- 外から分かるような傷跡が残った。
- その間登校できず、重要な単位を取得できなかったため、卒業できなくなった。
- 県内企業から内定が出ていたが、そのため内定取り消しになった。

質問

- Xと、Yと、どちらが悪い？

XとYと、どちらが悪い？

- Xは、Yが一方向的に悪いと思う。
 - 人が良く通るところで、猛スピードを出していた。
 - わき見運転をしていた。
 - 事故後、泣き叫んでいるのに、放置した。

XとYと、どちらが悪い？

- Yは、Xにも悪いとことがあると思う。
 - いつも自転車がとおる公道だから、歩く方が気をつけるべきだ。
 - Xが、スマホを見ていなければ、事故を避けられたはずだ。
- XとYとの話し合いは決裂した。

質問

- Xは、Yに対して、何ができるか？
- できると思うことをノートに書き出さない。5分。

Xは、Yに何ができる？ 刑事事件

- 警察に連絡をする。
- 逮捕・拘留、取り調べ
- 裁判
- 有罪一犯罪の確定（過失傷害罪？）
- 刑罰
- 罰金か、懲役か。

Xは、Yに何ができる？ 民事事件

- 治療費・入院費を請求する。
- 卒業できず、内定取り消しになったことについて、損害の賠償を請求する。
- Yが任意に支払わなかったら？
- 弁護士に相談し、
- 損害賠償請求訴訟を提起する。
- 判決：損害賠償として、金150万円を支払え。（強制執行）

法の特徴は何か？テミス像を見て考える

- 右手
 - 剣＝権力・強制力
 - 強制力のない道德とは異なる
- 左手
 - 天秤＝当事者の言い分をよく聞いてその重みを量る
 - 理由づけによる正当化
 - 問答無用の生の暴力，権威主義とは異なる
- 両目
 - 目隠し＝外見にまどわされない「公正な判断」

法の女神・テミス



天秤



授業の目的

(1) 判決や具体的事例を通じて、「自分で考えてみる」ことによって、法律学の基礎概念と基本的な考え方を理解し、相対的なものの見方ができるようになる。

(2) 我が国において、すぐ隣に外国人が住み、隣の席に外国人が働く、いよいよ本格的な国際化社会となる。他者と共に生きる**多文化共生社会**の意義を理解する。

講義の内容—第1部、第2部

- **具体例**を通じて法の特徴を理解する。**国際的な事件**を素材としている。**道垣内正人『自分で考えるちょっと違った法学入門[第3版]』**で扱われている事例を基に**法律の基本的なものの考え方や態度、基礎概念**について、可能な限り平易に概説する。

講義の内容—第3部

- **国際関係法**を概観する。日本人の範囲は**国籍法**が規定している。国際的な生活を送る個人は本国と住所のどちらにアイデンティティを保持するのであろうか。これを考察する法が**国際私法**である。グローバル化が進展し、易々と、ヒト・モノ・カネが国境を越える今日、国家の相互依存関係は更に進む。国家の経済活動が国境を超える場合の法的な問題領域が**国際経済法**である。これらの法領域を国際関係法という。ここでは、できるだけ平易に、国際関係法の、**私法的側面**、**経済的側面**の、入門的な内容を講述する。

授業の到達目標=試験問題

- ①テミスの像を用いて法の特徴を具体的に説明できる。
- ②文化や歴史、社会の発展と、法の間密接な関係について、三つ以上の具体例を挙げて説明できる。
- ③外国法と日本法の違いを知り、解決の相対性について、三つ以上の具体例を挙げて説明できる。
- ④自分が日本人(あるいは外国人)であることを法的に説明できる。
- ⑤国際的な生活を送る人にとって最も密接な関係を有するのは、住所か本国かを説明できる。